「土木建設技術発表会 2022」の開催

開催日：令和４年 11 月８日［火］

行事コード：362201 / 行事の略称：土木建設技術 2022

土木学会建設技術研究委員会（委員長：坂田昇）では、建設技術について自由、活発に討論できる定期的な場として「土木建設技術発表会 2022」を下記により開催いたします。

今日の土木建設産業では、トータル建設コストの削減、耐久性、環境の保全と回復、リサイクル、アメニティー等、土木建設技術への要求も多様化、かつ質の高さを求められており、総合工学として土木建設の技術者に課せられた課題は重いものになってきています。今回も情報化施工や生産性向上をはじめとして 50 件の講演の応募があり、有意義な発表会になるものと考えております。

土木建設工事の計画、設計、施工、維持、補修などの実務に従事する技術者をはじめ、研究に携わる方々にもご参加いただきたくご案内申し上げます。

本発表会を継続・発展させるため、前回にも増して多くのご参加を期待しております。

記

１．主催　　公益社団法人土木学会（担当：建設技術研究委員会）
２．開催日　　**令和４年 11 月８日［火］**
３．場所　　土木学会土木会館（東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内）**※オンライン併用**
４．開催方法　　発表者は土木学会土木会館で参加
一般聴講者はオンライン方式で参加
定員 500 名
（Zoom によるオンライン聴講は先着順とし、セッション毎の上限に達し次第、参加が制限されます。その場合は他のセッションをご聴講ください。）
５．参加費　　無料
６．プログラム（予定）
９：10～ ９：20　開会の辞　建設技術研究委員会　委員長　坂田昇
９：20～10：20　特別講演　「東日本大震災からの復興と今後のインフラ整備
－良い土木構造物を建設する意義を考える－」
日本大学工学部　教授　岩城一郎
10：20～10：30　移動・休憩
10：30～17：15　論文発表（セッションⅠ～Ⅳ）
17：30～17：40　表彰式／閉会の辞
なお、プログラムの詳細については土木建設技術発表会ホームページをご覧下さい。
（http://committees.jsce.or.jp/sekou06/happyoukai2022）
７．申込方法
土木学会ホームページ（http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp）からお申し込みください。
・今年度より発表者の方も参加申込みが必要となります。
【発表者・座長】土木建設技術発表会 2022《会場参加》よりお申し込みください。
・申込締切後、申込者にはオンライン聴講方法などの案内を E-mail にてお送りいたします。
・事前の申し込みを原則とし、申込締切後の受付はおこないません。
８．申込締切日：　**令和４年 11 月１日［火］**
９．問合先　：土木学会建設技術研究委員会「土木建設技術発表会 2022」係
担当　研究事業課　岡崎寛輝
E-mail：kensetsuhappyou@jsce.or.jp